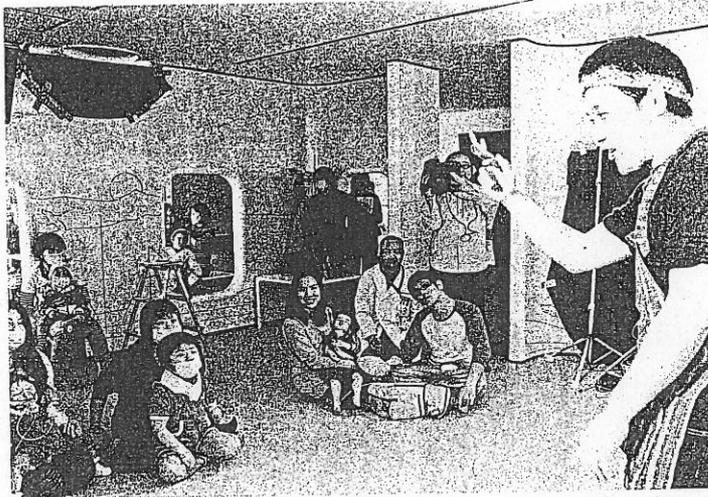


2010.4.8(木)

徳島新聞



闘病の子ども 影絵で元気に

影あそび劇団 徳大病院で上演会
山崎代表

白血病や悪性腫瘍などで入院する子どもたちのため、影あそび劇団「ジョイホナ」代表の山崎康忠さん(47)＝松茂町＝が6日、徳島市蔵本町の徳島大学病院で無料上演会を開き、影絵で元気づけた。

影絵の作り方を紹介する山崎代表(左)＝徳島市蔵本町2の徳島大学病院

イソップ物語の「ツルとキツネ」「カエルのご主人さま」など3作品を上演。音楽に合わせて物

語が進み、山崎さんは指や腕を巧みに曲げて、キツネやカメなどの姿をスクリーンに映し出した。患者や保護者ら約40人は、光と影が織りなす幻想的な世界に見入っていた。上演後、両手で生き物の影絵を作るミニ講習会もあった。